

ふ ちんし つく かた 浮沈子の作り方 (水中エレベーター)

よう い ・ 用意するもの

ざいりょう たんさんいんりょうよう
材 料 : ペットボトル(炭酸飲料用) (500ml)

さかな い
魚 のしょうゆ入れ



ナット (M 6)

よう ぐ

用具 : マジックインキ ・ コップ

つく かた ・ 作り方

1. しょうゆ入れのふたを外し、口にナットをねじ入れます。



2. しょうゆ入れに、さかなの色つけをしましょう。



3. しょうゆ入れにみず い すいりょう
すいめん すこ で
水を 入れ、水量はさかなのしっぽが
水面に少し出るくらいがよいでしょう。

しっぽが水面に
少し出るくらい



沈みすぎ



4. ペットボトルにみず い
水をいっぱい入れて、しょうゆ入れをい
れ、ふたをしてできあがり。



手の力をゆるめると
魚は浮き...



力を入れると
魚は沈みます

6. ペットボトルに絵を描いてみるのもたのしいよ。



7. お魚の水中エレベーター、楽しんでください。



おさかな、3匹入ると
どうなるかな？

8. 手品ができる？

お友達に気づかれないように、ペットボトルをおしたり、
はなしたりして、念力ねんりきをかけるふりをしながらすると、沈ん
だり、浮かんだり手品のように見えるでしょう。

☆参考までに

- ・ペットボトルに入れたしょうゆ入れが、浮いたり沈んだり
なぜ？ キーワードは「圧力あつりょく」と「浮力ふりょく」の関係です。
考えてみてね！

パスカルの原理



魚の中の空気が多い
= 押しのけた水が多い
= 浮力が大きい



魚の中の空気が少ない
= 押しのけた水が少ない
= 浮力が小さい

アルキメデスの原理



ペットボトルを手で握ると魚の中の
空気も押され縮みます